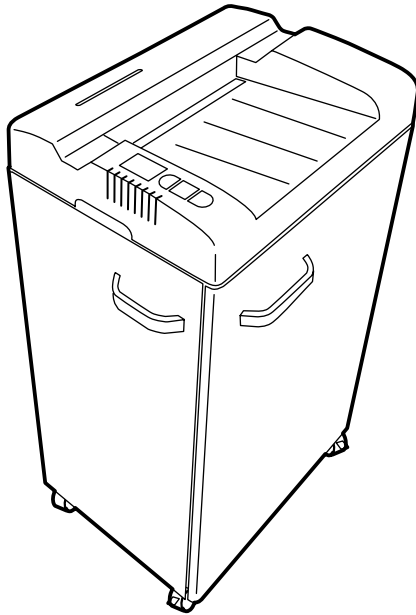




# 取扱説明書

## シュレッドマスター PROシリーズ 660M



アコ・ブランド・ジャパン株式会社



このたびは弊社シュレッドマスター PROシリーズをお買い求めいただき、ありがとうございました。  
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。  
本取扱説明書は必ず保管してください。

### 目次

1・ 内容物の確認	1
2・ ご使用上の注意	2
3・ 各部の名称と働き	5
4・ セット方法	8
5・ ご使用の前に	11
6・ ご使用方法	13
自動モード	13
手動モード	16
紙詰まりを起こした時(オートリバース/逆転モード)	18
7・ ゴミを捨てる時	19
8・ お手入れ方法	20
9・ こんな時は	22
10・ 製品仕様	24
保証とサービス	

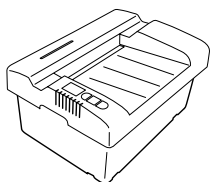
### お客様へ

- ★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。  
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。
- ★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。
- ★傷つきやすい床やフローリングでは本体を引きずったりしますと傷がつく場合があります。本体を敷物の上に置く等してご使用ください。

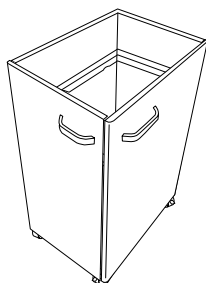
## 1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されていることをご確認ください。後述のセット方法にしたがって組み立ててください。

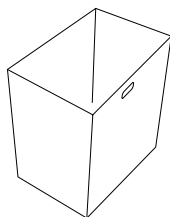
マシンヘッド部



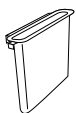
キャビネット



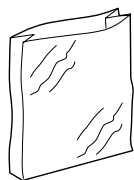
ダストボックス



メディア用ダストボックス



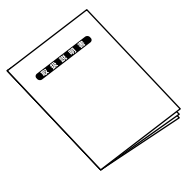
ゴミ袋 (5枚)



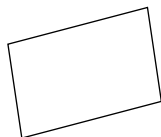
電源コード



取扱説明書 (本書)

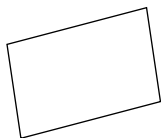


シュレッダ使用時の注意書き



※お手元に置いてご使用になることをお勧めします。

セット方法ガイド



メンテナンスオイル  
<カッター用>



※必ずアース線を接続してご使用ください。  
電源プラグをコンセントへ接続する前に、必ずアース線を接続してください。  
また、アース線を外す時は必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。

※付属の電源コードは、本機専用です。  
他の電気機器ではご使用できません。

## 2・ご使用上の注意

### 表示の意味



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



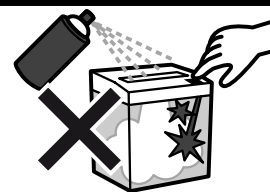
**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

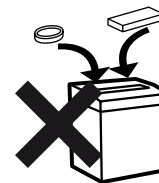


**警告**



**絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ 機構部に噴霧したり、エアゾールを紙投入口から噴霧しないでください。**

シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。(万一、事故が発生し、火傷を負った場合は、すぐに患部を氷水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください。)



**絶対にボタン電池やバッテリー等を細断しないでください。**

細断時に発生する火花が細断せずに引火し、火災の恐れがあります。



危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。  
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。  
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。  
※けがをする原因になる恐れがあります。  
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



髪が引き込まれないようにしてください。  
※けがをする原因になる恐れがあります。  
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。  
※感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。 ※火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。  
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。



お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。



絶対にボタン電池やバッテリー等を紙・メディア細断投入口に入れないでください。  
※火災・故障の原因となります。



万一、煙が出たり、異臭がするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。

## ⚠ 注意



本機はCD/DVD/FD/カード(プラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。

- ※故障の原因となります。
- ★OHPシート・カーボン紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。
- ★10号・11号針以外のステープル・クリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。



CD/DVD/FDのラベルははがして細断してください。  
※カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり、故障の原因になります。



CD/DVD/FD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。  
※けがをする原因になる恐れがあります。



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。  
水平で安定した場所に設置してください。  
※けがをする原因になる恐れがあります。  
操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。



本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のたたりしないでください。  
※けがをする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。



ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。  
※火災、感電の恐れがあります。



万一の場合、非常停止手段として電源プラグを抜いてください。

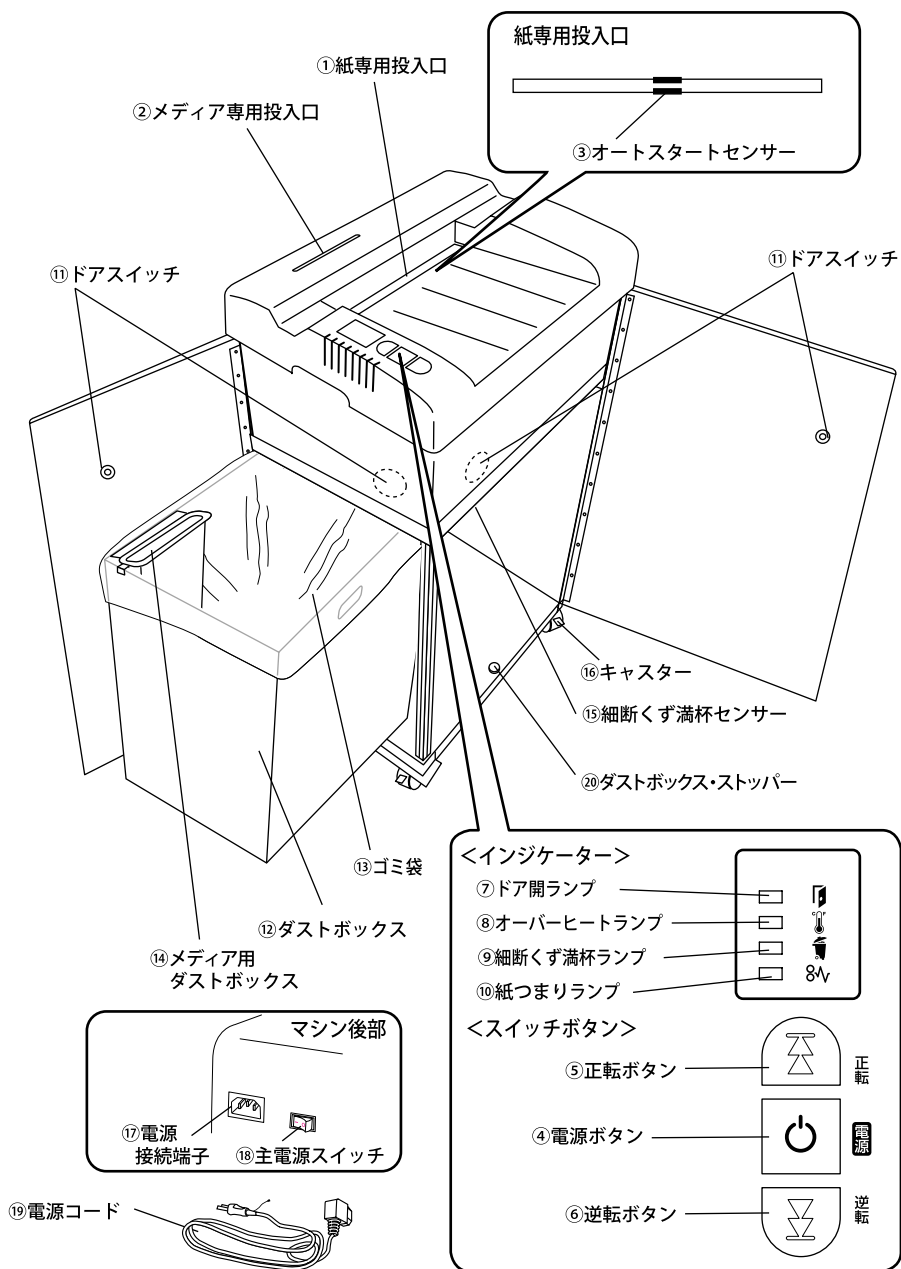


必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにもをおかないでください。



電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。  
※火災、感電の恐れがあります。

### 3・各部の名称と働き



- ① 紙専用投入口  
紙以外の投入は絶対に避けてください。
- ② メディア専用投入口  
CD/DVD/FD/カード専用投入口です。
- ③ オートスタートセンサー  
各投入口中央にあるセンサーを通過しないと、カッター/モーターは自動正転しません。
- ④ 電源ボタン  
主電源を入れた後に、電源ボタンを押してください。電源ボタンが点灯してスタンバイ状態になります。細断するものが各投入口のセンサーを通過すると自動的に正転作動します。
- ⑤ 正転ボタン  
このボタンを押し続けている間だけ、カッターは正転作動します。停止後は自動モードになります。
- ⑥ 逆転ボタン  
このボタンを押し続けている間だけ、カッターは逆転作動します。停止後は自動モードになります。
- ⑦ ドア開ランプ(オレンジ)  
キャビネットの正面ドアと左側ドアの両方がしっかりと閉まっていませんと、ドア開ランプがオレンジ色に点灯して知らせ、モーターは作動しません。ドアを閉め直してください。万一の場合は、ドアを開けるとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。
- ⑧ オーバーヒートランプ(オレンジ)  
連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒート防止機能が働き、ランプがオレンジ色に点灯して自動的に停止します。約60分後モーターが冷却され、ランプが消灯して再度使用することができます。
- ⑨ 細断くず満杯ランプ(オレンジ)  
細断くずが満杯になりますと、一度逆転した後、ランプがオレンジ色に点灯して知らせます。ゴミ袋のくずを捨ててください。
- ⑩ 紙つまりランプ(オレンジ)  
紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐために紙詰まりランプがオレンジ色に点灯して、カッターは自動的に逆転します。この機能が働いた場合、投入口のオートスタートセンサーはオフになり、細断することができません。何れかのボタンを押すと復帰します。
- ⑪ ドアスイッチ  
キャビネットの正面ドアと左側ドアの両方がしっかりと閉まっていない場合は、安全のために本機は作動しません。
- ⑫ ダストボックス  
ゴミ袋をダストボックスにセットして、キャビネットに入れてご使用ください。
- ⑬ ゴミ袋  
付属のゴミ袋をゴミ袋フレームにセットして、ご使用ください。付属のものを使い切った後は、市販のゴミ袋をご利用ください。
- ⑭ メディア用ダストボックス  
メディア専用ダストボックスです。ダストボックスにセットして使用してください。
- ⑮ 細断くず満杯センサー  
細断くずが満杯になりますと、細断くず満杯センサーが働き、ランプがオレンジ色に点灯して知らせます。ダストボックスのくずを捨ててください。
- ⑯ キャスター(前2ヶ所ストッパー付)  
安全のために、使用時は必ずキャスターのストッパーをロックさせてください。キャスターのレバーを下にセットするとロックできます。

⑰ 電源接続端子

付属の電源コードを接続して使用してください。

⑱ 主電源スイッチ

マシン後部にある主電源スイッチを“入(I)”にすると、電源が入ります。使用しない場合は、必ず電源を切ってください。

⑲ 電源コード

必ずAC100V のコンセントに接続して使用してください。必ずアース線を接続してご使用ください。また、タコ足配線は避けてください。

⑳ ダストボックス・ストッパー

ダストボックスのゴミを捨て、ダストボックスをキャビネットにセットするさいに、必ずダストボックス・ストッパーの奥までダストボックスを押し込んでください。

## 4・セット方法

### マシンヘッド部とキャビネットのセット



**注意**

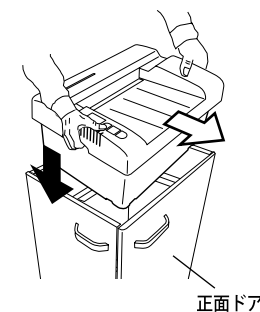
★セット時は、必ず電源コードをコンセントから外してください。

★セットは水平で安定した場所で行ってください。

★マシンヘッド部は重いので、十分に注意をしてください。  
けがをする恐れがあります。

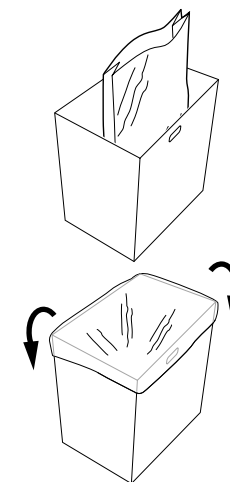
★マシンヘッド部とキャビネットの間に指を挟まないように注意してください。  
けがをする恐れがあります。

マシンヘッド部のハンドル部を持ち、キャビネットにしっかりと載せてセットしてください。  
この時、マシンヘッド部正面が正面ドア側になるようにセットしてください。



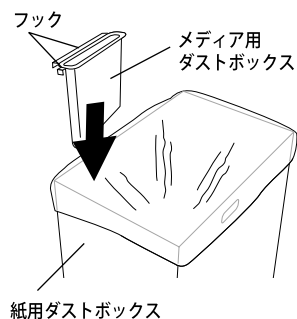
### ゴミ袋の取付方法

キャビネット内のダストボックスを取り出し、ダストボックスの内側にゴミ袋を入れて、縁を外側へ折り返します。



## メディア用ダストボックスの取付方法

メディア(CD/DVD/FD/カード)を細断するときは、メディア用ダストボックスを使用していただけると細断くずを分別することができます。(静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。)メディア用ダストボックスのフックをゴミ袋をセットしたダストボックスに掛けて使用してください。



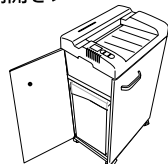
★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVD/FD/カードは6枚を目安に早めに捨ててください。

## ダストボックスの収納方法

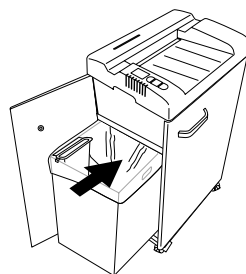
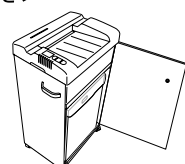
本キャビネットのドアは設置場所のスペースに応じて、「正面開き」「左側開き」のいずれかを選ぶことができます。

ご使用の際は、ダストボックスをしっかりとキャビネット内に収納してください。

<左側開き>

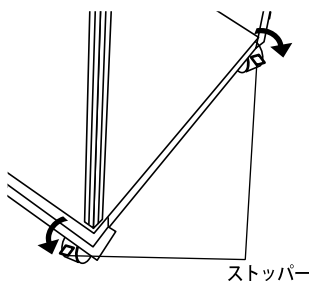


<正面開き>



## 設置

設置後は、必ずキャスター(手前2ヶ所)のストッパーをロックしてください。



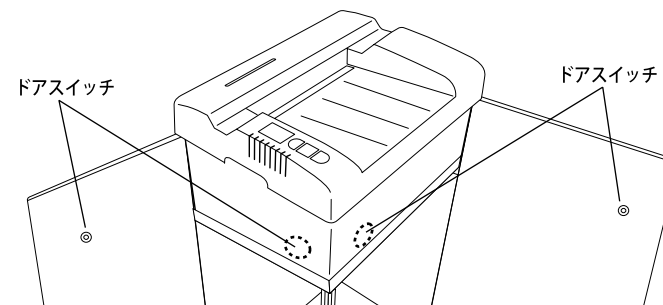
### ⚠ 注意



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。  
水平で安定した場所に設置してください。  
※けがをする原因になる恐れがあります。

## ドアスイッチ

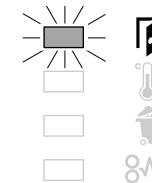
キャビネットのドア(正面ドアと左側ドアの2対)がきちんと閉まっていない場合は、安全のために本機は作動しません。



## 機能説明

### —ドア開き警告機能—

本機は安全のため、ドアが開いている状態では作動しません。ドア開ランプ(オレンジ)が点灯して知らせます。正面ドアと左側ドアの両方もしっかりと閉めてください。



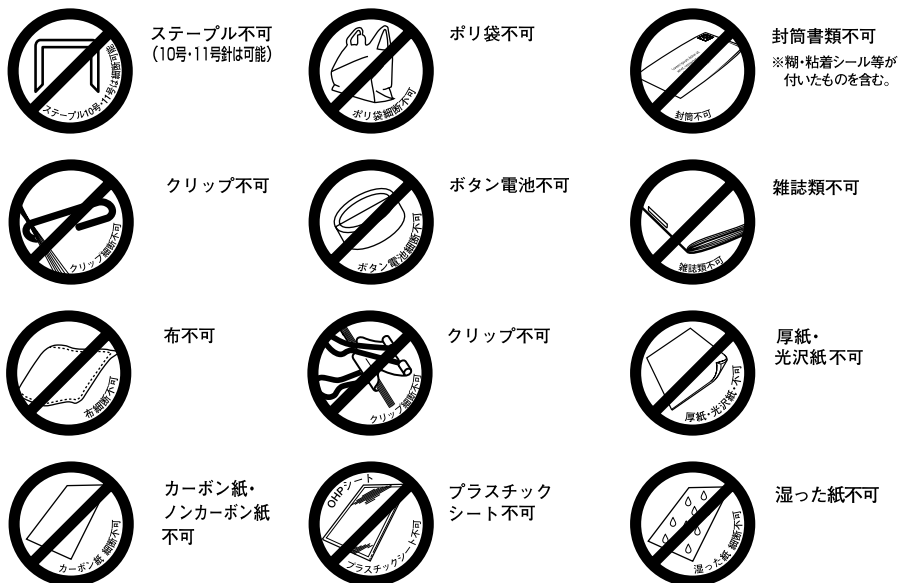
### —オートシャットオフ機能—

本機は省エネルギー・安全性のため、約2分以上細断物を何も投入しないと、自動で電源オフになります。電源を再度入れる場合は、電源ボタンを押してください。

## 5・ご使用の前に

### 細断不可アイテム

本機はCD/DVD/FD/カード(プラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。下記のものについては細断しないでください。故障の原因となります。



ノーマルモードでの本機の定格細断枚数は **15枚** (50/60Hz)

投入口に入らない大きいサイズの紙類を細断する場合は2ツ折にしてください。その場合、2枚換算となります。



## 細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数	定格細断枚数
紙類	A 4 (コピー用紙 64g/m <sup>2</sup> )	マイクロロスカット (2×10 mm)	16枚 (50/60Hz)	15枚 (50/60Hz)
記録用メディア	CD/DVD/FD/カード (プラスチック製カードのみ)	ストレートカット (32 mm)	1枚 (50/60Hz)	1枚 (50/60Hz)

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙、細断率90%以上)

### 注意



CD/DVD/FD/カードを絶対に紙専用投入口に入れて細断しないでください。必ず、各専用の投入口へ入れてください。また、モーター保護のため、紙類とCD/DVD/FD/カードを同時に細断しないでください。  
※故障やけがをする原因になる恐れがあります。

### 警告

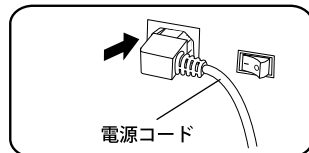


メディア用・紙類用カッターはいつも同時に作動しています。使用していない投入口でネクタイ・ネックレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。  
※けがをする原因になる恐れがあります。  
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。

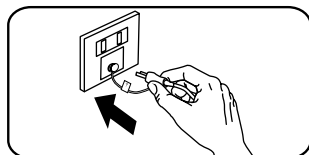
## 6・ご使用方法

### 自動モード

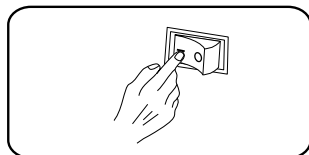
- ①マシンヘッド部後部にある電源接続端子に電源コードをしっかりと差し込んでください。



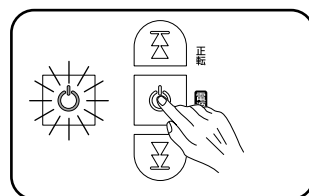
- ②アース端子をアース接続した後に、コンセント (AC 100V) に差し込んでください。



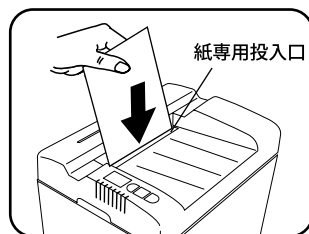
- ③マシンヘッド部後部にある主電源スイッチをオン (I) にしてください。



- ④電源ボタンを押してください。  
電源ボタンが青色に点灯します。

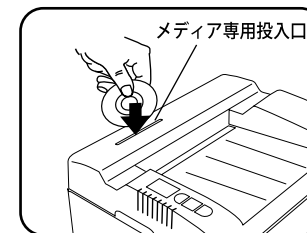


- ⑤紙類の細断：  
細断するものを投入口の中央にまっすぐに入れてください。



★投入口 (A3サイズ) より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。  
(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折/1枚=2枚換算)

- ⑥メディア類の細断：  
CD/DVD/FD/カード専用投入口に1枚ずつまっすぐに投入してください。



注意

★モーター保護のため、紙類とCD/DVD/FD/カードを同時に細断しないでください。

★CD/DVD/FD/カード類は必ず1枚ずつ細断してください

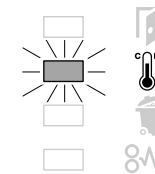


★メディア専用投入口から細断する場合は、カード類は磁気部分を横向きに投入してください。

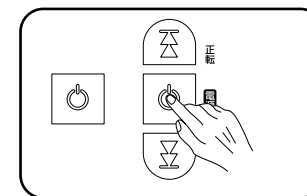


### —オートカットオフ機能—

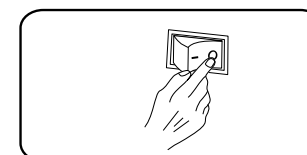
本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転 (90分以上) を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプがオレンジ色に点灯し自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。



- ⑦細断が終了しましたら、必ず電源ボタン押してください。  
電源ボタンが消灯します。



- ⑧電源ボタンを押した後、必ずマシンヘッド部後部にある主電源スイッチをオフ (O) にしてください。



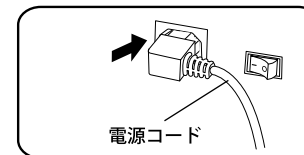


早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

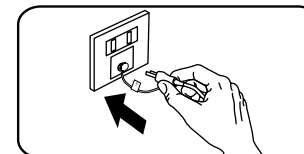
★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVD/FD/カードは6枚を目安に早めに捨ててください。

## 手 動 モ ー ド

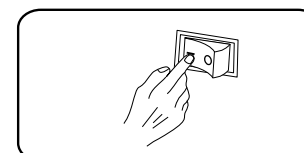
- ①マシンヘッド部後部にある電源接続端子に電源コードをしっかりと差し込んでください。



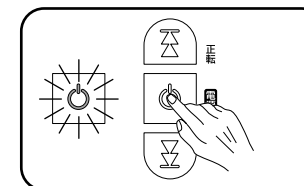
- ②アース端子をアース接続した後に、コンセント (AC 100V) に差し込んでください。



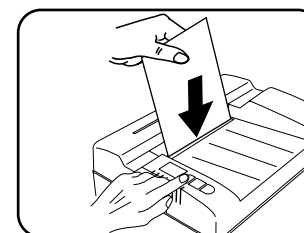
- ③マシンヘッド部後部にある主電源スイッチをオン (I) にしてください。



- ④電源ボタンを押してください。  
電源ボタンが青色に点灯します。

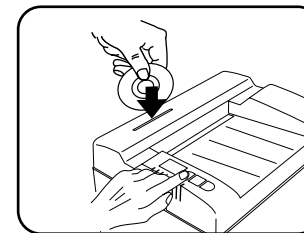


- ⑤紙類の細断：  
正転ボタンを押しながら、細断するものを投入口にまっすぐに入れてください。  
ボタンを押している間のみ正転します。



★投入口 (A3サイズ) より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。  
(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折/1枚=2枚換算)

- ⑥メディア類の細断：  
CD/DVD/FD/カードはメディア専用投入口に1枚ずつまっすぐに投入してください。





注意

★モーター保護のため、紙類とCD/DVD/FD/カードを同時に細断しないでください。

★CD/DVD/FD/カード類は必ず1枚ずつ細断してください

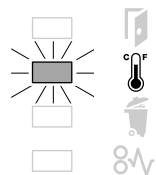


★メディア専用投入口から細断する場合は、カード類は磁気部分を横向きに投入してください。

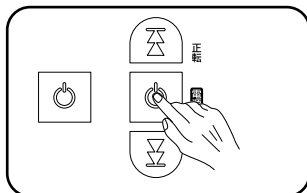


—オートカットオフ機能—

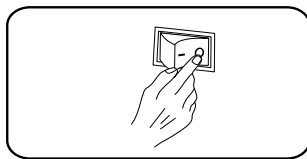
本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転(90分以上)を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプがオレンジ色に点灯し自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。



⑦細断が終了しましたら、必ず電源ボタン押してください。電源ボタンが消灯します。



⑧電源ボタンを押した後、必ずマシンヘッド部後部にある主電源スイッチをオフ(O)にしてください。



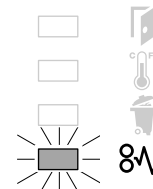
早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが貯まりすぎますと、くずが巻き上がりたいへん危険です。また、故障の原因となります。CD/DVD/FD/カードは6枚を目安に早めに捨ててください。

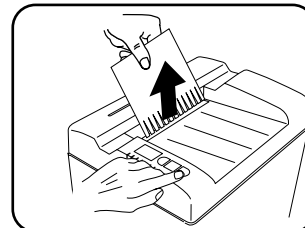
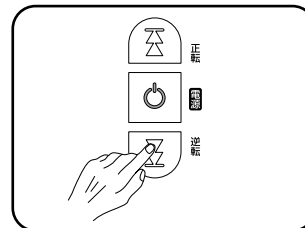
紙詰まりを起こした時 (オートリバース/逆転モード)

—オートリバース機能—

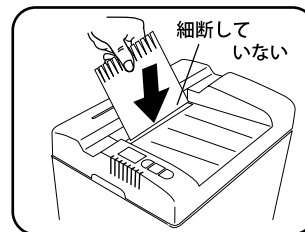
本機は過負荷防止機能により、モーターが過負荷状態になりますと、自動的に逆転し、詰まったものを投入口から排出します。その後出てきた紙を引き出してください。



①オートリバースで紙詰まりが解消しない場合は、手動逆転ボタンを押しながら、詰まったものを投入口から引き出してください。手動逆転ボタンを押している間、カッターは逆転作動し続けます。



②詰まった紙の量を減らして、細断していない方から紙専用投入口にまっすぐに入れて細断してください。



注意



モーター保護のため、頻繁に正転⇄逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

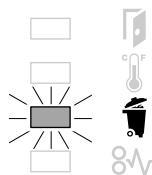
紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。  
※故障をする原因になる恐れがあります。

## 7・ゴミを捨てる時

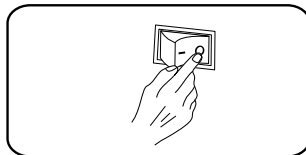
本機は紙用とメディア用の2つのダストボックスを搭載しておりますが、静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。あらかじめご了承ください。

### —細断くず満杯センサー—

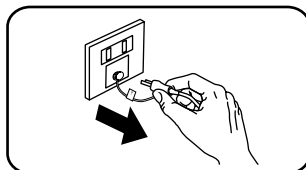
本機には、細断くず満杯センサーが装備されています。ダストボックスが満杯になると、細断くず満杯ランプ(オレンジ)が点灯し、細断くずが満杯であることを知らせます。たまったゴミを処分してください。



- ①マシンヘッド部後部にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。

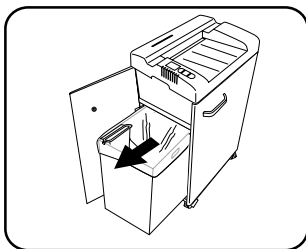


- ②電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。次にアース線を外してください。



- ③正面ドアか左側ドアのいずれかを開け、ゴミ袋を取り出しゴミを処分してください。

※ゴミ袋を交換した後、各ドアをしっかりと閉めてください。



★細断クズは地域の指定に従って処理しましょう。

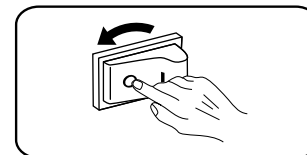
### ⚠ 注意



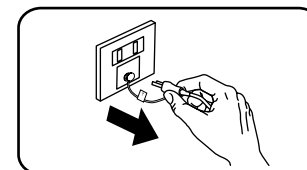
CD/DVD/FD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

## 8・お手入れ方法

- ①マシン側面にある主電源スイッチを“切(O)”にしてください。

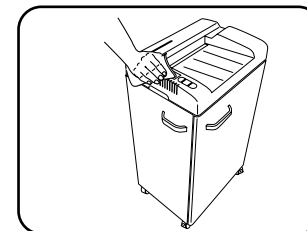


- ②電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。次にアース線を外してください。



- ③やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシン本体の外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

### ⚠ 警告



ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。  
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。

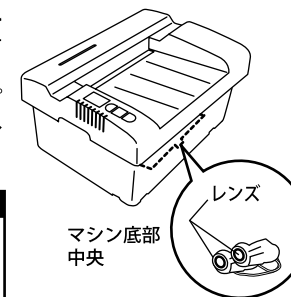
### ゴミ満杯センサーの清掃方法

本機には、光方式の細断くず満杯センサーが装備されています。長くご使用されておりますとホコリの付着等によりまれに誤動作を起こす場合がございます。もしゴミを処分されました後、まだ細断くず満杯ランプ(オレンジ)が点灯しているようでしたら、レンズ部分を綿棒等でホコリの付着を落としてみてください。

### ⚠ 警告



内部には細断のためのカッターがむき出しになっております。充分ご注意の上、作業してください。



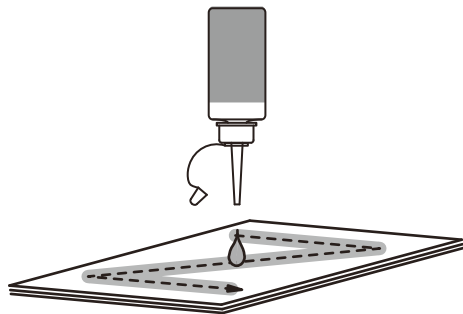
## カッターのメンテナンス(メンテナンスオイルの使用法)

頻繁にシュレッタをお使いの場合は、カッター性能を維持するために、月に一度付属のメンテナンスオイルをお使いください。

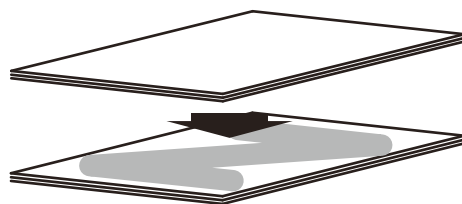
- ① 付属のメンテナンスオイルのボトルの先端キャップを外し、先端に画鋏等で穴をあけてください。穴をあけるさいに、ケガしないようご注意ください。



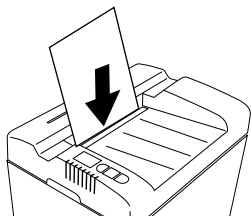
- ② A4用紙2~3枚の上にZ字にオイルを塗布してください。オイルが飛び散らないようご注意ください。



- ③ オイルを塗布した紙の上にA4用紙をもう一枚上から重ねてください。



- ④ 重ねた紙をそのままシュレッタの給紙口に挿入し、細断してシュレッタの刃になじませてください。



## 9・こんな時は

現象	原因	対処法(参照ページ)
動かない	◇電源プラグがしっかり接続されていますか?	電源プラグをしっかりコンセントに入れてください。(13ページ)
	◇主電源が入っていますか?	電源プラグをしっかり電源接続端子に入れてください。(13ページ)
	◇電源ボタン(青)が点灯していますか?	主電源スイッチを“入(1)”にしてください。(13ページ) 電源ボタンを押してください。(13ページ)
	◇細断するものが投入口中央を通過していますか?	投入口中央にあるセンサーを通過するようにまっすぐに投入してください。(13ページ)
	◇ドア開ランプ(オレンジ)が点灯していませんか?	キャビネットのドア(正面と左側)がしっかり閉まっていませんと作動しません。閉めて直してください。(10ページ)
	◇細断せず満杯ランプ(オレンジ)が点灯していませんか?	マシンヘッド部正面を正面ドアに向けてセットしませんドアスイッチが機能しません。セット直してください。(8ページ)
細断中に止まった	◇紙詰まりランプ(オレンジ)が点灯していませんか?	細断せず満杯です。ゴミ袋のくずを捨ててください。(19ページ)
	◇オーバーヒートランプ(オレンジ)が点灯していませんか?	オートリバース機能が働いても、紙が排出されない時は手動モードでかみこんだ紙を取り除いてください。(18ページ)
		通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き、60分冷却してください。再び使用することができます。(14・17ページ)

現象	原因	対処法 (参照ページ)
細断できない	◇紙を多く入れすぎていませんか？	細断できる枚数をご確認ください。 紙詰まりの場合は、逆転ボタンを押し ながら紙を取り除き、枚数を減らして 分けて細断してください。 (12・18ページ)
	◇投入口の幅より大きな紙を入れて いませんか？	逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、 小さな幅にして細断してください。 (11・13・16ページ)
	◇オートリバース機能が働きました か？	オートリバース機能が働いた場合自動 モードのオートスタートセンサーが機 能しなくなります。電源ボタンを押し てください。 (18ページ)
	◇紙を斜めに入れていませんか？	逆転ボタンを押しながら紙を取り除き、 まっすぐに投入し直してください。 (13・16・18ページ)
頻繁に細断くず 満杯ランプが 点灯する	◇頻繁に細断くず満杯ランプが点 灯する	冬季等の乾燥期や機密性が高い室内等 の環境下で使用する場合、発生しやす くなる静電気の影響により「細断くず満 杯センサー」が過剰反応する可能性があ ります。 (20ページ)

## 10・製品仕様

商品名	シュレッドマスター PROシリーズ 660M
品番	GCS660M
<紙>	
投入幅	240mm (A4)
細断サイズ	2×10mm マイクロクロスカット
最大細断枚数	16 枚 (50/60Hz)
定格細断枚数	15 枚 (50/60Hz)
<CD/DVD/FD/カード>	
投入幅	126mm
細断サイズ	32mm ストレートカット
最大細断枚数	1 枚
定格細断枚数	1 枚
定格運転時間	90分運転
細断速度	4.0m/分(50/60Hz)
キャビネット容量 (Lt)	60
サイズ(WxDxH) (mm)	450×338×805
質量 (kg)	39.5
電源	AC 100V, 50/60Hz
定格消費電力	1100 W

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙、細断率90%以上)

